



JFE グループ CSR報告書 2014

環境データ集

CONTENTS

- 01 報告対象範囲
- 02 組織概要

JFEグループ

- 03 ISO14001取得の状況
- 04 JFEグループの環境会計／グループのCO₂排出量
- 05 JFEグループのリサイクル事業の展開
- 06 JFEグループのリサイクル事業一覧
- 07 環境重点目標と実績

JFEスチール

- 09 マテリアルフロー
- 11 投入資源／供給製品
- 12 リサイクル資源／CO₂排出量およびエネルギー消費量
- 13 CO₂排出量およびエネルギー消費量
- 14 排出物

JFEエンジニアリング

- 20 投入資源／供給製品
- 21 CO₂排出量
- 22 排出物／化学物質管理
- 23 各部門・事業所ごとの廃棄物発生・処分状況

JFE商事

- 25 電力使用量およびCO₂排出量／投入資源
- 26 環境省「環境報告ガイドライン2012」対照表

本誌は「JFEグループ CSR報告書2014」の報告内容を補足するため
事業会社3社の環境対策に関するさまざまなデータや
JFEグループのリサイクル事業に関するデータを掲載しています
当社の環境への取り組みをより深くご理解いただくための補遺版としてご覧ください



●報告対象範囲

対象期間

2013年度(2013年4月1日~2014年3月31日)

リサイクル事業については、2014年8月31日までを対象期間としています。

対象組織

1. JFEホールディングス(株)とその事業会社である以下の3社

- JFEスチール(株)
- JFEエンジニアリング(株)
- JFE商事(株)

2. 次のデータについては、以下に示す「集計対象の主要国内外グループ会社」も対象としています。

【環境】

- ISO14001取得状況
- CO₂排出量
- エネルギー使用量(JFEスチールグループ、JFEエンジニアリンググループ)
- 電力使用量(JFE商事グループ)

【社会】

- コンプライアンス研修実績
- 休業度数率・強度率の推移(JFE商事グループ)

集計対象の主要国内外グループ会社

●JFEスチールグループ

JFEスチール(株)および以下の連結子会社38社(計39社)

JFEミネラル(株)、水島合金鉄(株)、JFEマテリアル(株)、千葉リパーメント(株)、水島リパーメント(株)、JFE精密(株)、JFEプラリソース(株)、JFE条鋼(株)、JFE建材(株)、JFE鋼板(株)、JFEコンテナ(株)、JFE鋼管(株)、JFE大径鋼管(株)、ガルバテックス(株)、川崎鋼管(株)*、JFE継手(株)、JFEチューブ(株)*、JFEテクノワイヤ(株)、リバースチール(株)*、JFE鋼材(株)、JFE電磁鋼板(株)、大和鋼帯(株)*、JFEメカニカル(株)、JFE電制(株)*、JFEアドバンテック(株)*、JFEシビル(株)*、(株)JFE設計*、JFE物流(株)、JFEウエストテクノロジー(株)*、(株)JFEウイング*、JFEテクノロジーリサーチ(株)*、JFEシステムズ(株)*、JFEケミカル(株)、JFEライフ(株)、JFE東日本ジーエス(株)*、JFE西日本ジーエス(株)*、JFEアップル東日本(株)*、JFEアップル西日本(株)*

ただし、リバースチール(株)、JFEシビル(株)、JFE西日本ジーエス(株)は環境データの集計対象外

※ 省エネ法の定期報告の対象外

●JFEエンジニアリンググループ

JFEエンジニアリング(株)および以下の連結子会社11社(計12社)

JFEエンジニアリング(株)、あすか創建(株)、ジャパン・パイプライン・エンジニアリング(株)、JFE環境(株)、ジャパン・リサイクル(株)、(株)日本リサイクルマネジメント、JFEアーバンリサイクル(株)、北日本機械(株)、JFEテクノス(株)、富士化工(株)、東北ドック鉄工(株)、JFEレールリンク(株)

●JFE商事グループ

【環境】

JFE商事(株)および以下の連結子会社(鋼材加工会社)30社(計31社)

[国内17社]

JFE商事大阪ブリクセンター(株)、JFE商事コイルセンター(株)、JFE商事甲南スチールセンター(株)、愛知管材工業(株)、大阪スチール(株)、(株)九州テック、倉敷スチール(株)、新日本工業(株)、大冨興業(株)、東洋金属(株)、栃木シャーリング(株)、内外スチール(株)、長野製罐(株)、新潟スチール(株)、水島鋼板工業(株)、水島メタルプロダクツ(株)、北陸スチール(株)

[海外13社]

東莞川電鋼板製品有限公司、広州川電鋼板製品有限公司、浙江川電鋼板加工有限公司、江蘇川電鋼板加工有限公司、JFE SHOJI STEEL PHILIPPINES, INC., CENTRAL METALS(THAILAND)LTD., STEEL ALLIANCE SERVICE CENTER CO., LTD., JFE SHOJI STEEL VIETNAM CO., LTD., JFE SHOJI STEEL INDIA PRIVATE LIMITED, JFE SHOJI STEEL MALAYSIA SDN. BHD., P.T. JFE SHOJI STEEL INDONESIA, VEST INC., JFE SHOJI STEEL DE MEXICO,S.A.DE C.V.

【社会】

JFE商事(株)および以下の連結子会社78社(計79社)

[国内39社]

JFE商事薄板建材(株)、JFE商事エレクトロニクス(株)、JFE商事大阪ブリクセンター(株)、JFE商事コイルセンター(株)、JFE商事鋼管管材(株)、JFE商事甲南スチールセンター(株)、JFE商事サービス(株)、JFE商事資機材販売(株)、JFE商事住宅資材(株)、JFE商事石油販売(株)、JFE商事線材販売(株)、JFE商事造船加工(株)、JFE商事鉄鋼建材(株)、JFE商事テールワン(株)、JFE商事ビジネスサポート(株)、JFE商事マテック(株)、JFE建コンストラクションプロデュース(株)、愛知管材工業(株)、大阪スチール(株)、門田鋼材(株)、門脇鋼材(株)、川商フーズ(株)、(株)九州テック、倉敷スチール(株)、ケー・アンド・アイ特殊管販売(株)、新日本工業(株)、大冨興業(株)、(株)トーセン、東洋金属(株)、栃木シャーリング(株)、内外スチール(株)、長野製罐(株)、新潟スチール(株)、北陸興業(株)、北陸スチール(株)、星金属(株)、水島鋼板工業(株)、水島メタルプロダクツ(株)、(株)ヤシマナダ

[海外39社]

米国JFE商事会社、上海JFE商事会社、北京JFE商事会社、広州JFE商事会社、香港JFE商事会社、タイJFE商事会社、韓国JFE商事会社、フィリピンJFE商事会社、ベトナムJFE商事会社、インドJFE商事会社、マレーシアJFE商事会社、インドネシアJFE商事会社、オーストラリアJFE商事会社、ブラジルJFE商事会社、正廣達有限公司、東莞川電鋼板製品有限公司、広州川電鋼板製品有限公司、浙江川電鋼板加工有限公司、江蘇川電鋼板加工有限公司、JFE SHOJI STEEL PHILIPPINES,INC., LM CORORATION, CENTRAL METALS(THAILAND)LTD., STEEL ALLIANCE SERVICE CENTER CO.,LTD., NEW BANGPOO MANUFACTURING CO.,LTD.,JFE SHOJI STEEL VIETNAM CO.,LTD.,JFE SHOJI STEEL MALAYSIA SDN. BHD.,P.T.JFE SHOJI STEEL INDONESIA, JFE SHOJI STEEL INDIA PRIVATE LIMITED, JFE SHOJI STEEL AMERICA INC., VEST INC., JFE SHOJI STEEL DE MEXICO,S.A.DE C.V., 大連川商フーズ社、タイ川商フーズ社、中東川商フーズ社、MARUSHIN CANNERRIES (MALAYSIA) SDN. BHD., 杰富意商事電子(上海)有限公司、傑富意商事電子香港有限公司、JFE Shoji Electronics (Thailand) Limited, JFE Shoji Electronics Malaysia Sdn. Bhd.

組織概要

JFEスチール会社概要

JFEスチール株式会社

- 本社所在地：〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号
- TEL：03-3597-3111
- 売上高(連結)：26,916億円
- 従業員数(連結)：42,481名

主な製作所



東日本製鉄所(千葉地区)

〒260-0835 千葉県千葉市中央区川崎町1番地
TEL：043-262-2024 FAX：043-262-2967

●主要事業

熱延鋼板・鋼帯、冷延鋼板・鋼帯、ステンレス鋼板・鋼帯、
表面処理鋼板・鋼帯、UOE鋼管、鉄粉、溶材の生産



西日本製鉄所(倉敷)

〒712-8511 岡山県倉敷市水島川崎通り1丁目
TEL：086-447-2020 (代表電話)
TEL：086-447-2102 (見学センター受付)
FAX：086-447-2131

●主要事業

熱延鋼板、冷延鋼板、表面処理鋼板、電磁鋼板、厚鋼板、
鋼矢板、H形鋼、レール、棒鋼、線棒、UOE鋼管



東日本製鉄所(京浜地区)

〒210-0868 神奈川県川崎市川崎区扇島1番地1
TEL：044-322-1111 (代)

●主要事業

厚鋼板、熱延鋼板、冷延鋼板、亜鉛メッキ鋼板、
高機能薄鋼板類や継目無鋼管、溶接鋼管の生産



西日本製鉄所(福山地区)

〒721-8510 広島県福山市鋼管町1番地
TEL：084-945-3118 FAX：084-945-3808

●主要事業

熱延鋼板、冷延鋼板、表面処理鋼板、電磁鋼板、厚鋼板、
鋼矢板、H形鋼、レール、棒鋼、線棒、UOE鋼管



知多製造所

〒475-8611 愛知県半田市川崎町1丁目1番地
TEL：0569-24-2101 (総務室) FAX：0569-24-2022

●主要事業

機械構造用鋼管、自動車用鋼管、材料管、一般構造用鋼管、
配管用鋼管などの生産

JFEエンジニアリング会社概要

JFEエンジニアリング株式会社

- 東京本社所在地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目8番1号(丸の内トラストタワーN館19階)
- TEL：03-6212-0800 (代表) FAX：03-6212-0802
- 横浜本社所在地：〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
- TEL：045-505-7435 (代表) FAX：045-505-8902 TEL：045-505-8953 (広報担当)
- 売上高(連結)：2,841億円
- 従業員数(連結)：7,366名

主な製作所



鶴見製作所

〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
TEL：045-505-7435 FAX：045-505-8902

●主要事業

エンジン、シールド掘進機、搬送機械、ボイラー・タービン、
水道施設、自動倉庫、製鉄設備などの製作



津製作所

〒514-0393 三重県津市雲出鋼管町1番地
TEL：059-246-2010 FAX：059-246-2781

●主要事業

橋梁、港湾構造物など鋼構造物の製作

JFE商事会社概要

JFE商事株式会社

- 東京本社所在地：〒100-8070 東京都千代田区大手町1丁目9番5号(大手町フィナンシャルシティ・ノースタワー)
- TEL：03-5203-5053 FAX：03-5203-5289
- 大阪本社所在地：〒530-8318 大阪市北区堂島1丁目6番20号(堂島アバンザ)
- TEL：06-4795-7011 FAX：06-4795-7400
- 売上高(連結)：17,813億円
- 従業員数(連結)：6,207名

JFEグループ

ISO14001 取得の状況

JFEスチールおよびJFEエンジニアリングのすべての製造拠点とJFE商事の国内全事業所で、ISO14001を取得しています。また、集計対象のグループ会社における取得状況は以下の通りです。

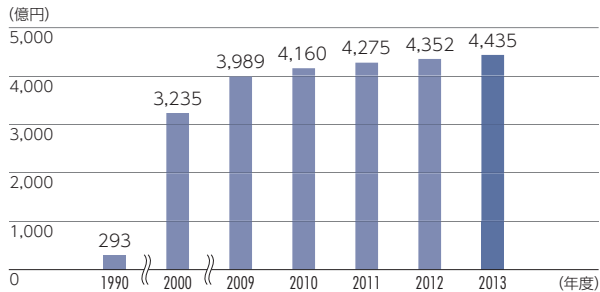
ISO14001取得会社一覧(一部事業所等での取得も含む)

JFEスチール(株)	JFEスチール(株)のすべての製造拠点および以下の連結子会社18社(計19社)
	JFEミネラル(株)
	水島合金鉄(株)
	JFEマテリアル(株)
	JFEプラリソース(株)
	JFE条鋼(株)
	JFE建材(株)
	JFE鋼板(株)
	JFEコンテナ(株)
	JFE鋼管(株)
	JFE継手(株)
	リバー Steele(株)
	JFE電磁鋼板(株)
	大和鋼帯(株)
	JFEメカニカル(株)
	JFE電制(株)
	JFE物流(株)
JFEテクノリサーチ(株)	
JFEケミカル(株)	
JFEエンジニアリング(株)	JFEエンジニアリング(株)のすべての製造拠点および以下の連結子会社3社(計4社)
	JFE環境(株)
	ジャパンリサイクル(株)
	富士化工(株)
JFE商事(株)	JFE商事(株)のすべての国内事業所および以下の連結子会社7社(計8社)
	内外スチール(株)
	JFE商事甲南スチールセンター(株)
	JFE商事コイルセンター(株)
	水島鋼板工業(株)(水島メタルプロダクツ(株)を含む)
	東洋金属(株)
	大清興業(株)
	北陸スチール(株)

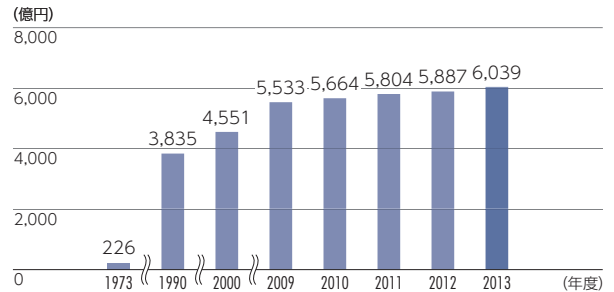
JFEグループの環境会計

● 環境会計

省エネルギー投資累計額



環境保全投資累計額



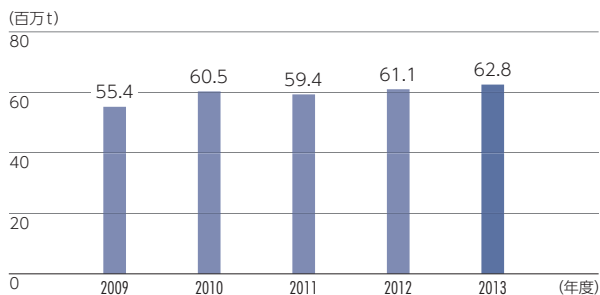
環境保全コストの内訳

主な内容	2012年度		2013年度		
	投資額 (億円)	費用額 (億円)	投資額 (億円)	費用額 (億円)	
マネジメント	3	23	1	24	
地球温暖化防止	76	375	84	392	
資源の有効活用	工業用水の循環等廃棄物管理など	3	173	8	176
	その他(自社内発生物のリサイクル、廃棄物管理など)	3	47	1	45
環境保全	大気汚染の防止	64	296	123	336
	水質汚濁の防止	9	93	19	99
	その他(土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下の防止)	0.1	18	0.1	14
その他	-	13	-	14	
研究開発	58	138	44	131	
社会活動	-	7	-	7	
合計	216	1,183	280	1,238	

集計範囲：JFEスチール(株)、JFEエンジニアリング(株)のうち研究開発

JFEグループのCO₂排出量

JFEグループCO₂排出量推移



購入電力のCO₂排出係数

- JFEスチールは、日本鉄鋼連盟の自主行動計画にもとづく係数を使用。ただし2013年度は2012年度の値を使用。
- JFEエンジニアリンググループは各年度ごとの電気事業者別実排出係数を使用。
- JFEスチールを除くJFEスチールのグループ会社とJFE商事グループは「平成24年度の電気事業者ごとの実排出係数」の代替値：0.000550 (t-CO₂/kWh)を使用。

CO₂排出量のグループ会社別内訳(2013年度)

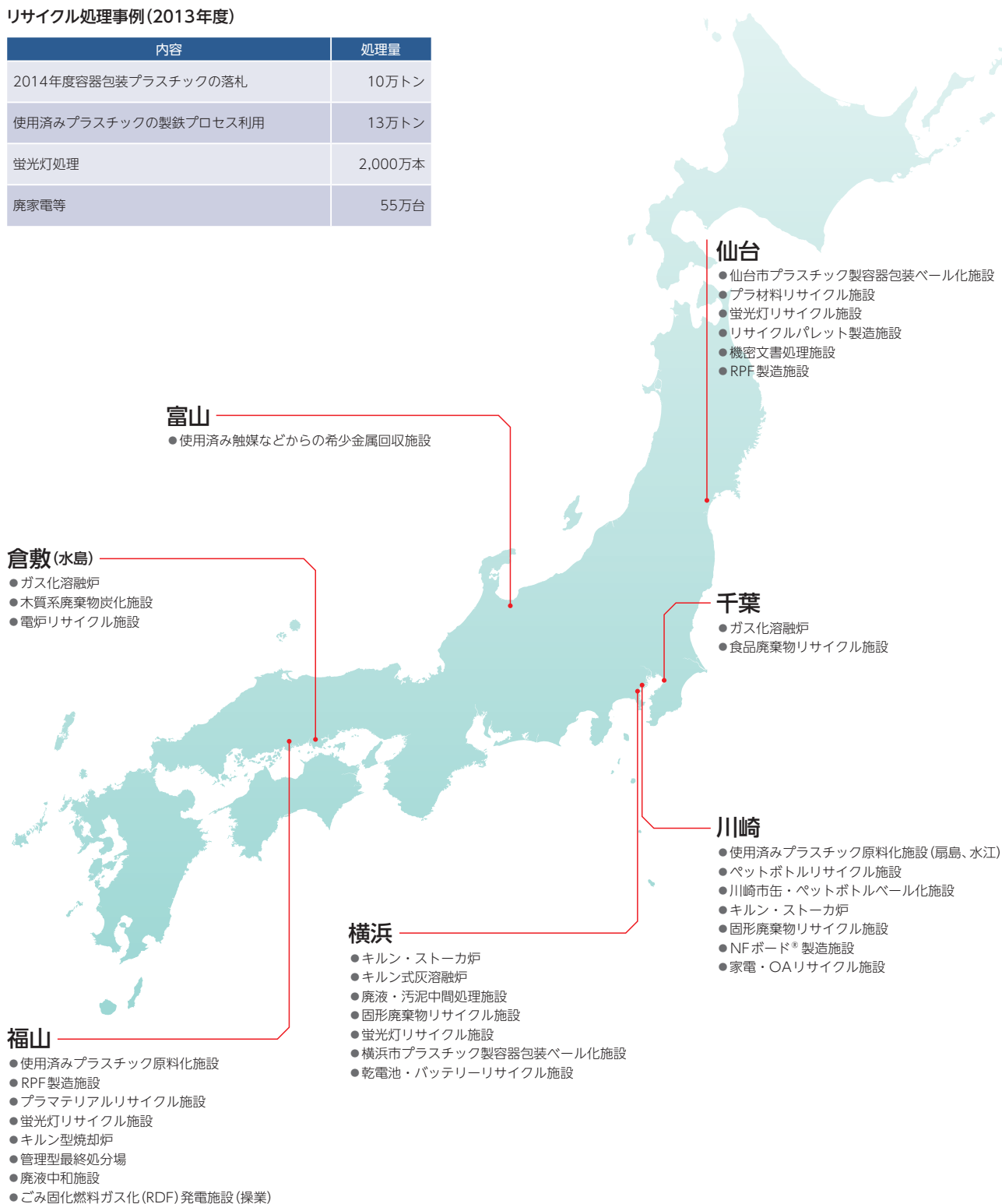
JFEスチールグループ	JFEエンジニアリンググループ	JFE商事グループ
62,689千t-CO ₂	72千t-CO ₂	29千t-CO ₂
99.84%	0.11%	0.05%

※ JFEスチールおよび国内主要子会社35社、JFEエンジニアリングおよび国内主要子会社11社、JFE商事および国内外主要子会社30社の合計79社を示す。

JFEグループのリサイクル事業の展開

リサイクル処理事例(2013年度)

内容	処理量
2014年度容器包装プラスチックの落札	10万トン
使用済みプラスチックの製鉄プロセス利用	13万トン
蛍光灯処理	2,000万本
廃家電等	55万台



JFEグループのリサイクル事業一覧

JFEグループのリサイクル事業一覧

地区	会社名および工場・事業所等	施設	施設所在地
仙台	新港リサイクル株式会社 本社工場	仙台市プラスチック製容器包装ペール化施設 プラ材料リサイクル施設 蛍光灯リサイクル施設 リサイクルパレット製造施設 機密文書処理施設 RPF製造施設	宮城県仙台市宮城野区港1-20-5 同上 同上 同上 同上 同上
	利府工場		宮城県利府町しらかし台6-5-14
千葉	ジャパン・リサイクル株式会社 千葉リサイクルセンター 千葉バイオガスセンター	ガス化熔融炉 食品廃棄物リサイクル施設	千葉県千葉市中央区川崎町1 同上
川崎	JFE環境株式会社 扇島工場 川崎ペットボトルリサイクル工場 缶・ペットボトル工場 川崎エコクリーン	使用済みプラスチック原料化施設 ペットボトルリサイクル施設 川崎市缶・ペットボトルペール化施設 キルン・ストーカ炉 固形廃棄物リサイクル施設	神奈川県川崎市川崎区扇島10 神奈川県川崎市川崎区水江町699-38 神奈川県川崎市川崎区水江町699-58 神奈川県川崎市川崎区扇島5番地73ほか 同上
	JFE プラリソース株式会社 水江原料化工場 NFボード®製造工場	使用済みプラスチック原料化施設 NFボード®製造施設	神奈川県川崎市川崎区水江町679-23ほか 神奈川県川崎市川崎区水江町5-1
	JFEアーバンリサイクル株式会社 家電リサイクル工場	家電・OAリサイクル施設	神奈川県川崎市川崎区水江町6-1
横浜	JFE環境株式会社 横浜エコクリーン	キルン・ストーカ炉 キルン式灰熔融炉 廃液・汚泥中間処理施設 固形廃棄物リサイクル施設 蛍光灯リサイクル施設 横浜市プラスチック製容器包装ペール化施設 乾電池・バッテリーリサイクル施設	神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-5ほか 同上 神奈川県横浜市鶴見区弁天町3-1 神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-5 神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-8 神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-8 神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1-8
	JFE環境ロジテック株式会社 金沢リサイクルセンター	固形廃棄物リサイクル施設	神奈川県横浜市金沢区福浦1-14-5
倉敷 (水島)	水島エコワークス株式会社	ガス化熔融炉	岡山県倉敷市水島川崎通1-14-5
	株式会社日本リサイクルマネジメント 岡山炭化炉	木質系廃棄物炭化施設	岡山県倉敷市水島川崎通1-14-1
	JFE条鋼株式会社 直流アーク電気炉	電炉リサイクル施設	岡山県倉敷市水島川崎通1-5-2ほか
福山	JFE プラリソース株式会社 福山原料化工場	使用済みプラスチック原料化施設	広島県福山市箕沖町113ほか
	JFE環境株式会社 福山RPF工場 PMリサイクル工場 福山蛍光灯リサイクル工場 製鉄作業所	RPF製造施設 プラマテリアルリサイクル施設 蛍光灯リサイクル施設 キルン型焼却炉 管理型最終処分場 廃液中和施設	広島県福山市箕沖町115-1 同上 同上 広島県福山市鋼管町1 同上 同上
	福山リサイクル発電株式会社	ごみ固化燃料ガス化(RDF)発電施設(操業)	広島県福山市箕沖町107-8
富山	JFEマテリアル株式会社	使用済み触媒などからの希少金属回収施設	富山県射水市庄西町2-9-38

環境重点目標と実績

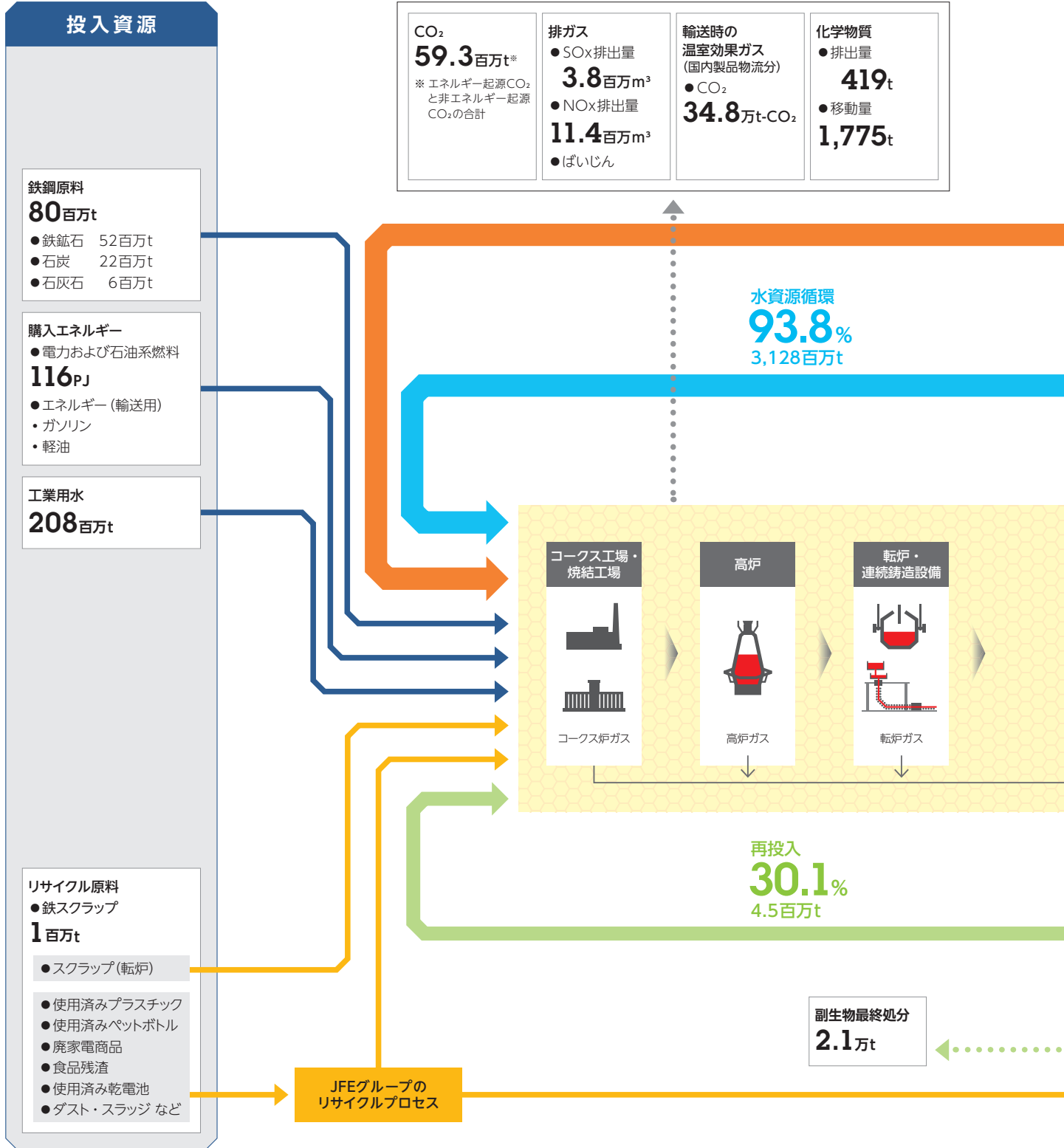
	会社名	2013年度環境重点目標
マネジメント	スチール	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ会社も含めた環境管理システムの継続的改善 ●自主的な環境保全活動の推進
	エンジニアリング	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ会社も含めた法令遵守の強化
	商事	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ会社も含めた法令遵守体制の強化
地球温暖化防止対策の推進	スチール	<ul style="list-style-type: none"> ●鉄連自主行動計画に次ぐ、低炭素社会実行計画の確実な達成に向け、温室効果ガス削減対策を継続して実行（鉄連低炭素社会実行計画の目標（鉄連ベース）2020年にBAU（成り行き）比で500万トン/年のCO₂を削減）
	エンジニアリング	<ul style="list-style-type: none"> ●日本産業機械工業会の自主行動計画と同等以上
	商事	<ul style="list-style-type: none"> ●電力使用量削減 ●コピー用紙使用量削減
汚染の予防	スチール	<ul style="list-style-type: none"> ●国のダイオキシン削減計画にしたがい2012～2016年度平均で5.5g-TEQ/年以下を達成
資源循環	スチール	<ul style="list-style-type: none"> ●ダスト・スラッジの発生量削減と資源化の推進 ●廃棄物データシート改訂に対応した廃棄物教育の実施
	エンジニアリング	<p>現地工事において</p> <ul style="list-style-type: none"> ●がれきリサイクル率：99.5%以上 ●汚泥リサイクル率：95.0%以上 ●がれき、汚泥を除く産業廃棄物リサイクル率：85.0%以上
製品およびサービス	エンジニアリング	<ul style="list-style-type: none"> ●研究・開発部門、計画・設計部門において、部門ごとに目標を設定して環境保全に配慮した研究開発、計画設計に取り組む

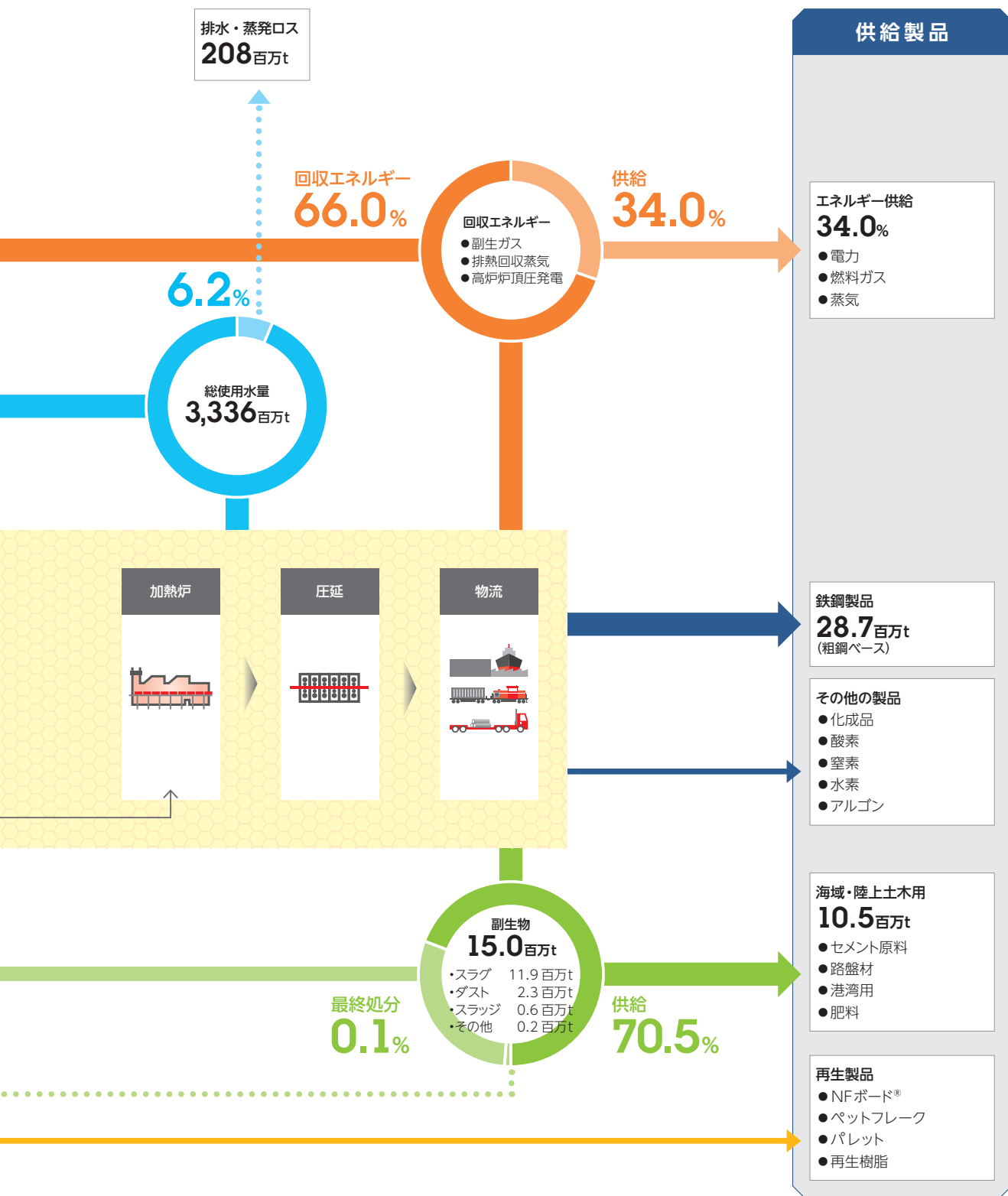
評価：○ 目標達成 △ 一部未達成 × 未達成

	2013年度実績	評価	2014年度環境重点目標
	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境法令についてグループ連絡会2回開催 ● 法令遵守状況を統一フォーマットでチェック&フォロー実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ会社も含めた環境管理システムの継続的改善
	<ul style="list-style-type: none"> ● 新任管理者へのグループ環境管理者研修を実施：3回、62名受講 ● 環境監査実施：33事業所 	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 自主的な環境保全活動の推進
	<ul style="list-style-type: none"> ● 全工事サイトにおける環境巡視の実施 ● グループ会社を含めた環境法令監査の実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ会社も含めた法令遵守の強化
	<ul style="list-style-type: none"> ● 法令遵守自主チェックの実施 ● グループ会社の環境監査を実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 法令遵守自主チェックの継続
	<ul style="list-style-type: none"> ● [3つのエコ(エコプロセス・エコソリューション・エコプロダクト)]と「革新的製鉄プロセス(COURSE50)開発」を4本柱とした活動を実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ● [3つのエコ(エコプロセス・エコソリューション・エコプロダクト)]と「革新的製鉄プロセス(COURSE50)開発」を4本柱とした活動を継続
	<ul style="list-style-type: none"> ● 2008～2012年度平均で1997年度比14.9%削減 ● 2013年度排出13.3千トン 	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本産業機械工業会の自主行動計画と同等以上
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電力量：2001年度比48%削減 ● コピー用紙使用量：2001年度比0.8%削減 	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 電力使用量の削減施策継続 ● コピー用紙使用量削減施策継続
	<ul style="list-style-type: none"> ● 6.6g-TEQ/年以下を達成 ※5年間の平均で評価 	—	<ul style="list-style-type: none"> ● 国のダイオキシン削減計画にしたがい2012～2016年度平均で5.5g-TEQ/年以下を達成
	<ul style="list-style-type: none"> ● 倉敷含油汚泥を有価化し廃棄物を0.8千t削減 ● 千葉スラッジ資源化設備導入 	○	<ul style="list-style-type: none"> ● ダスト・スラッジの発生量削減と資源化の推進
	<ul style="list-style-type: none"> ● 廃棄物データシート(第2版)の教育を実施 	○	—
	<ul style="list-style-type: none"> ● がれきリサイクル率：99.9% ● 汚泥リサイクル率：99.2%以上 ● がれき、汚泥を除く産業廃棄物リサイクル率：96.2% 	○	<p>以下を現地工事維持目標としつつ、部門ごとに工事特性に応じた目標を設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● がれきリサイクル率：99.5%以上 ● 汚泥リサイクル率：95.0%以上 ● がれき、汚泥を除く産業廃棄物リサイクル率：85.0%以上
	<ul style="list-style-type: none"> ● 全社で59項目の目標を設定して取り組み、達成 	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究・開発部門、計画・設計部門において、各部門ごとに目標を設定して環境保全に配慮した研究開発、計画設計に取り組む

JFEスチール

マテリアルフロー

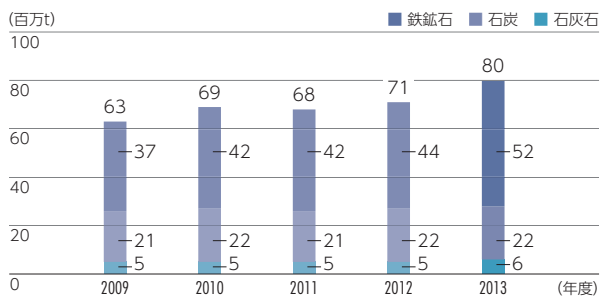




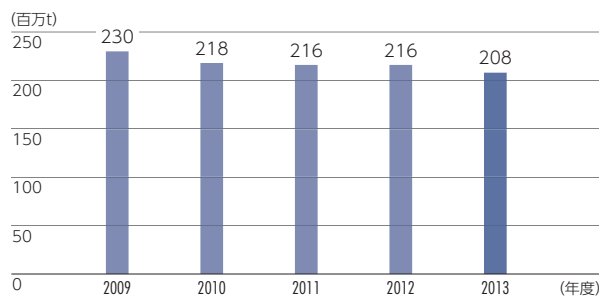
地域・環境・社会

投入資源

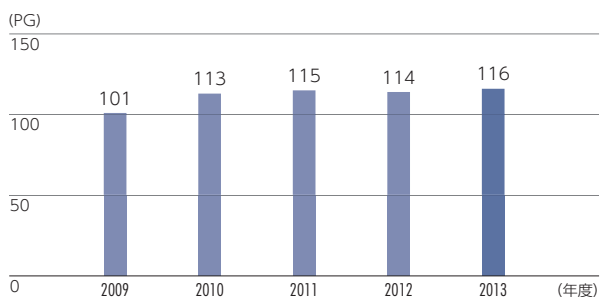
鉄鋼原料



工業用水

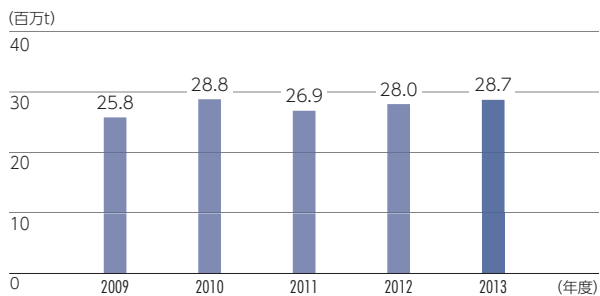


購入エネルギー (電力および石油系燃料)

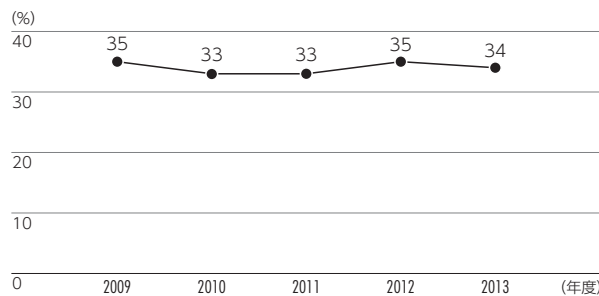


供給製品

鉄鋼製品



回収エネルギーの外部供給率



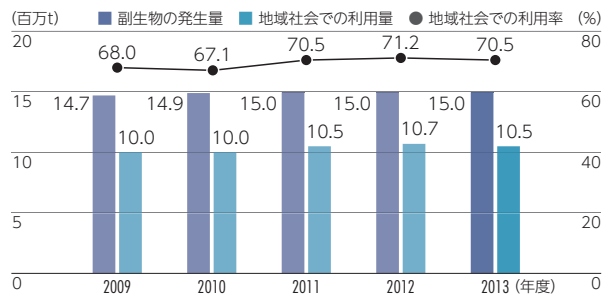
再生製品

- NFボード®
- ペットフレーク
- パレット
- 再生樹脂

その他の製品

- 化成品
- 窒素
- アルゴン
- 酸素
- 水素

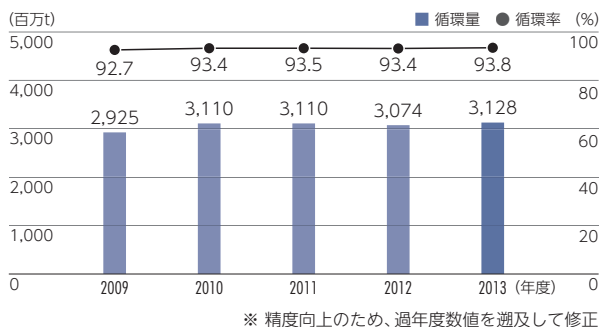
海域・陸上・土木用材 (副生物からの利用)



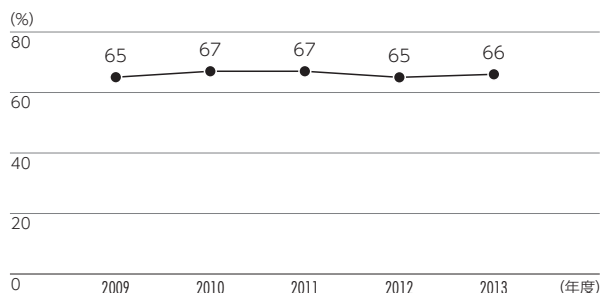
※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

リサイクル資源

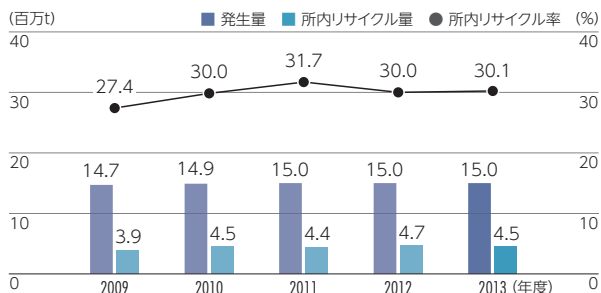
循環水



回収エネルギーの再利用率



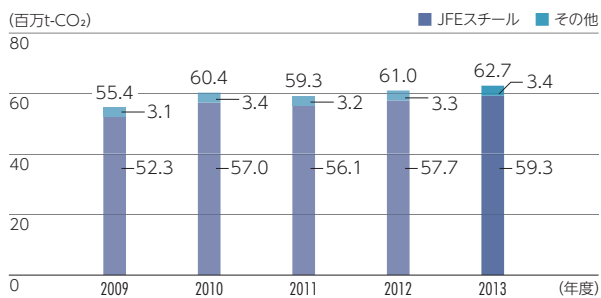
副生物



CO₂排出量およびエネルギー消費量

● JFEスチールグループの状況

CO₂排出量推移



※ JFEスチール(エネルギー起源+非エネルギー起源)および国内主要子会社35社(エネルギー起源)を示す。

JFEスチールグループ子会社のCO₂排出量(2013年度)

(単位: t-CO₂)

会社名	排出量
JFE条鋼	1,373,784
水島合金鉄	616,791
JFEケミカル	615,410
JFEミネラル	406,905
JFE鋼板	94,914
JFEマテリアル	66,102
JFE継手	24,548
JFEプラリソース	21,994
JFE物流	17,074
ガルバテックス	14,526
水島リパーメント	11,763
JFE建材	11,592
JFEコンテナ	11,384
JFEテクノワイヤ	10,559
千葉リパーメント	10,094
JFEライフ	8,720
JFE精密	7,402
JFE鋼管	6,885
JFEメカニカル	5,584
JFE大径鋼管	4,501
JFE電磁鋼板	4,007
JFE鋼材	3,672
その他13社(省エネ法の定期報告対象外)	18,262
合計	3,366,474

JFEスチールグループ子会社のエネルギー使用量(2013年度)

(単位: GJ)

会社名	排出量
JFE条鋼	24,394,746
JFEケミカル	11,889,321
JFEミネラル	6,847,799
水島合金鉄	6,221,101
JFE鋼板	1,951,970
JFEマテリアル	1,158,786
JFE継手	449,966
JFEプラリソース	400,754
ガルバテックス	282,948
JFE物流	264,634
JFEコンテナ	215,762
JFE建材	213,733
JFEテクノワイヤ	196,732
水島リパーメント	185,150
千葉リパーメント	179,800
JFEライフ	155,408
JFE精密	134,645
JFE鋼管	124,165
JFEメカニカル	94,687
JFE大径鋼管	80,880
JFE電磁鋼板	72,509
JFE鋼材	66,035
その他13社(省エネ法の定期報告対象外)	324,338
合計	55,905,872

※ 端数調整のため合計が合致しません。

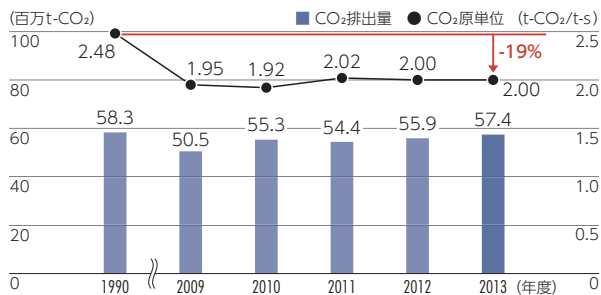
購入電力のCO₂排出係数

- JFEスチールは、日本鉄鋼連盟の自主行動計画にもとづく係数を使用。ただし2013年度は2012年度の値を使用。
- JFEスチール以外は「平成24年度の電気事業者ごとの実排出係数」の代替値：0.000550 (t-CO₂/kWh)を使用。

CO₂排出量およびエネルギー消費量

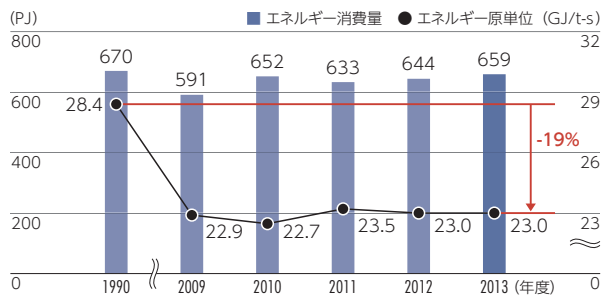
● JFEスチールの状況

エネルギー起源のCO₂排出量・原単位推移



※ 2013年に電力排出係数の定義が変更されたため(発電端から受電端)、2012年度以前のデータは各年度のCO₂排出係数を用い、2013年度のデータは2012年度のCO₂排出係数を用いて計算しました。

エネルギー消費量・原単位推移



※ 2013年度に電力のエネルギー係数の定義が変更されたため(発電側から受電側)、過年度に遡って再計算を行いました。

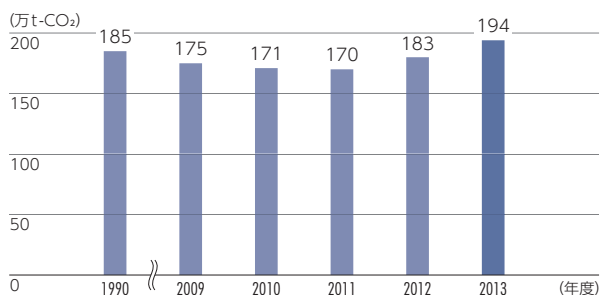
CO₂原単位、粗鋼生産量の1990年度比増減率 (単位：%)

	2009	2010	2011	2012	2013
原単位	-21	-22	-20	-21	-19
粗鋼生産量	10	22	14	19	22

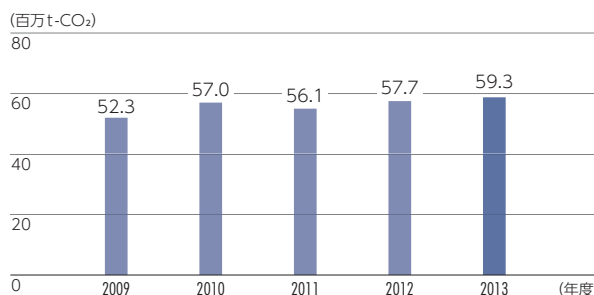
エネルギー原単位、粗鋼生産量の1990年度比増減率 (単位：%)

	2009	2010	2011	2012	2013
原単位	-20	-20	-17	-19	-19
粗鋼生産量	10	22	14	19	22

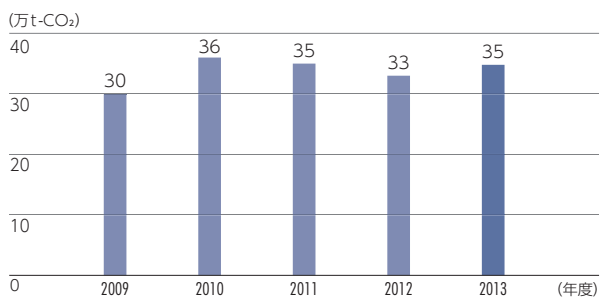
非エネルギー起源のCO₂排出量推移(試算)



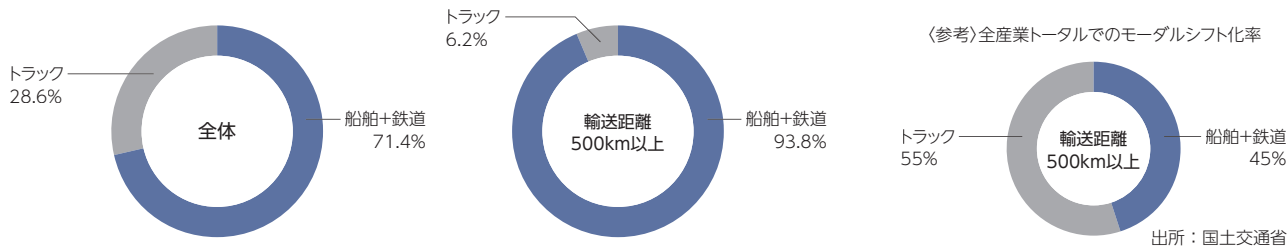
CO₂総排出量(エネルギー起源+非エネルギー起源)



輸送時の温室効果ガス排出量



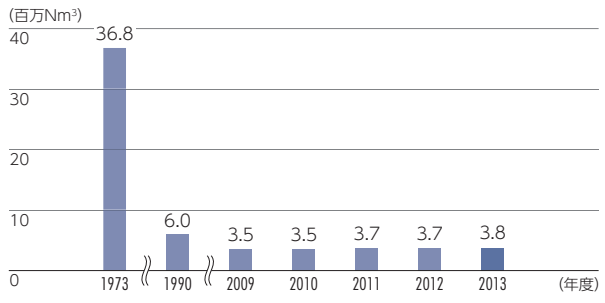
モーダルシフト化率(2013年度)



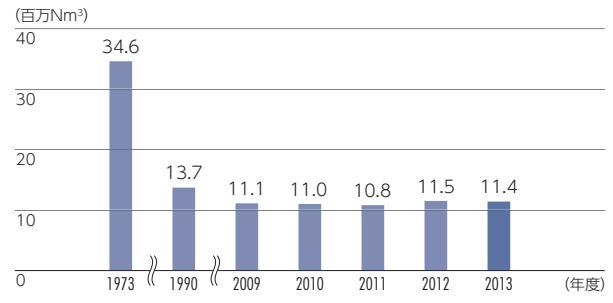
排出物

● 大気への排出

SOx排出量推移

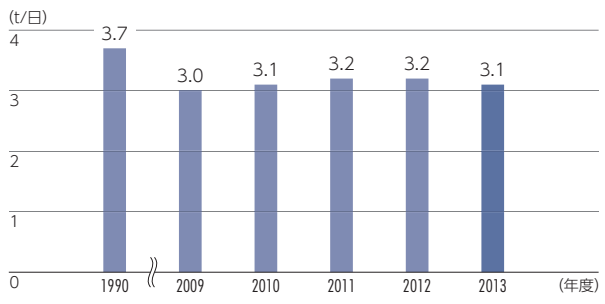


NOx排出量推移

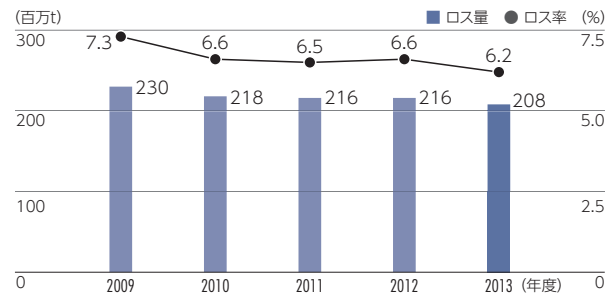


● 水域への排出

COD(化学的酸素要求量)推移

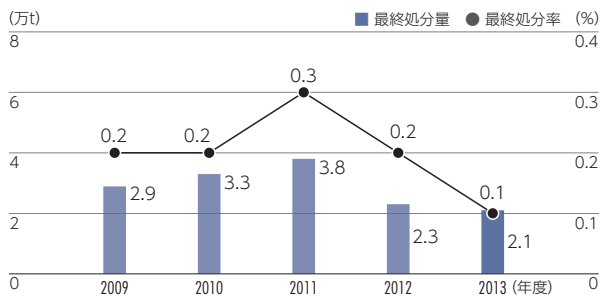


排水・蒸発ロス



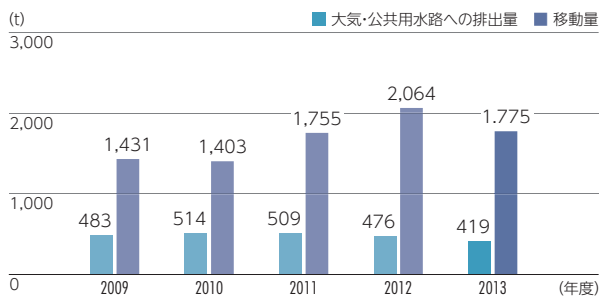
● 副生物最終処分

副生物最終処分



● 化学物質管理

PRTR届出物質の排出量・移動量推移



PRTR届出全物質(全社)

(単位：t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛水溶性化合物	0	6.257	0	0	0	0
15	アセナフテン	0	0	0	0	0	0
20	2-アミノエタノール	0	0.49	0	0	0	2.3
31	アンチモン及びその化合物	0	0.49	0	0	0	16.009
32	アントラセン	0	0	0	0	0	0
33	石綿	0	0	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	27.2	0	0	0	0	7.5
71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	117.9	0	0	0	0	9.2
83	クメン	0.22	0	0	0	0	0
87	クロム及び3価クロム化合物	0.0325	0.814	0	0	0	591.22
88	6価クロム化合物	0.0003	0.13	0	0	0	0.66
132	コバルト及びその化合物	0	0	0	0	0	0.0044
185	ジクロロペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	47.8	0	0	0	0	0
186	ジクロロメタン	14.5	0	0	0	0	0
188	N,N-ジシクロヘキシルアミン	0	0	0	0	0	2.7
240	スチレン	0.26	0	0	0	0	0
242	セレン及びその化合物	0	0.058	0	0	0	2.5
243	ダイオキシン類	6.54	0	0	0	0	0
262	テトラクロロエチレン	21.1	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩	0	0.018	0	0	0	0
292	トリブチルアミン	0	0	0	0	0	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	3.23	0	0	0	0	0.088
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	6.1	0	0	0	0	0
300	トルエン	75.63	0	0	0	0	0.959
302	ナフタレン	1.7	0	0	0	0	0.18
304	鉛	0	0	0	0	0	0
305	鉛化合物	0	0.013	0	0	0	150
308	ニッケル	0	0	0	0	0	49
309	ニッケル化合物	0.0095	2.51	0	0	0	39.1
321	バナジウム化合物	0	0	0	0	0	16
333	ヒドラジン	0	0	0	0	0	0
340	ビフェニル	0	0	0	0	0	0
349	フェノール	1.4	0	0	0	0	0.0002
374	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	26.2	0	0	0	30
384	1-プロモプロパン	1.7	0	0	0	0	0
392	n-ヘキサン	0.0052	0	0	0	0	0
400	ベンゼン	19.1	0	0	0	0	0
405	ほう素及びその化合物	0	21.7	0	0	0	3.66
406	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0	0	0	0	0	0
407	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル	0	0	0	0	0	1.7
410	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	0	0	0	0	0	0
411	ホルムアルデヒド	0	0	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0.043	17.37	0	0	0	624
438	メチルナフタレン	0	0	0	0	0	0
448	メチレンビス(4,1-フェニレン)＝ジイソシアネート	0	0	0	0	0	0
453	モリブデン及びその化合物	0.0014	5.44	0	0	0	226.35
460	りん酸トリトリル	0	0	0	0	0	0
461	りん酸トリフェニル	0	0	0	0	0	1.4
	小計	338	81	0	0	0	1,775
	合計		419				1,775

PRTR届出全物質(東日本製鉄所) 千葉地区

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛水溶性化合物	0	0.14	0	0	0	0
20	2-アミノエタノール	0	0.49	0	0	0	0
31	アンチモン及びその化合物	0	0	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	0.8	0	0	0	0	0
71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	1.7	0	0	0	0	0
87	クロム及び3価クロム化合物	0.0046	0.73	0	0	0	530
88	6価クロム化合物	0	0.13	0	0	0	0
132	コバルト及びその化合物	0	0	0	0	0	0
185	ジクロロペンタフルオロプロパン(HCFC-225)	46	0	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	0.14	0	0	0	0	0
272	銅水溶性塩	0	0.018	0	0	0	0
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0
300	トルエン	0.53	0	0	0	0	0
308	ニッケル	0	0	0	0	0	49
309	ニッケル化合物	0.0022	1.7	0	0	0	0
321	バナジウム化合物	0	0	0	0	0	0
333	ヒドラジン	0	0	0	0	0	0
349	フェノール	0	0	0	0	0	0
374	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	19	0	0	0	30
400	ベンゼン	1.3	0	0	0	0	0
405	ほう素及びその化合物	0	3.2	0	0	0	0.56
410	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	0	0	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0.01	0.32	0	0	0	130
453	モリブデン及びその化合物	0	2.5	0	0	0	4.8
	小計	50	28	0	0	0	744
	合計		78				744

PRTR届出全物質(東日本製鉄所) 西宮地区

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
87	クロム及び3価クロム化合物	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0
	合計		0				0

PRTR届出全物質(京浜地区)

(単位：t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
20	2-アミノエタノール	0	0	0	0	0	2.3
53	エチルベンゼン	2.1	0	0	0	0	1.3
80	キシレン	8.1	0	0	0	0	2.5
87	クロム及び3価クロム化合物	0.018	0	0	0	0	11
88	6価クロム化合物	0.0003	0	0	0	0	0.47
243	ダイオキシン類	1.7	0	0	0	0	0
262	テトラクロロエチレン	0	0	0	0	0	0
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0
300	トルエン	8	0	0	0	0	0.9
308	ニッケル	0	0	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0.0023	0	0	0	0	2.9
333	ヒドラジン	0	0	0	0	0	0
349	フェノール	1.4	0	0	0	0	0.0002
400	ベンゼン	5	0	0	0	0	0
405	ほう素及びその化合物	0	3.3	0	0	0	0
407	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル	0	0	0	0	0	1.7
412	マンガン及びその化合物	0.01	0.53	0	0	0	210
453	モリブデン及びその化合物	0.0014	0.85	0	0	0	220
460	りん酸トリトリル	0	0	0	0	0	0
461	りん酸トリフェニル	0	0	0	0	0	1.4
	小計	25	5	0	0	0	452
	合計		30				452

PRTR届出全物質(西日本製鉄所) 倉敷地区

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛水溶性化合物	0	2.3	0	0	0	0
20	2-アミノエタノール	0	0	0	0	0	0
31	アンチモン及びその化合物	0	0.1	0	0	0	0.009
53	エチルベンゼン	4.4	0	0	0	0	0
71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	7.6	0	0	0	0	0
87	クロム及び3価クロム化合物	0.0099	0	0	0	0	26
88	6価クロム化合物	0	0	0	0	0	0.19
132	コバルト及びその化合物	0	0	0	0	0	0
185	ジクロロペンタフルオロプロパン	1.8	0	0	0	0	0
186	ジクロロメタン	2.5	0	0	0	0	0
242	セレン及びその化合物	0	0.058	0	0	0	2.5
243	ダイオキシン類	1.4	0	0	0	0	0
258	ヘキサメチレンテトラミン	0	0	0	0	0	0
262	テトラクロロエチレン	2.1	0	0	0	0	0
292	トリブチルアミン	0	0	0	0	0	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	1.5	0	0	0	0	0
300	トルエン	30	0	0	0	0	0
302	ナフタレン	0	0	0	0	0	0
305	鉛化合物	0	0	0	0	0	0
308	ニッケル	0	0	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0.005	0	0	0	0	8.2
400	ベンゼン	3	0	0	0	0	0
405	ほう素及びその化合物	0	9.2	0	0	0	1.5
406	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0	0	0	0	0	0
410	ポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル	0	0	0	0	0	0
411	ホルムアルデヒド	0	0	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0.023	8.5	0	0	0	140
453	モリブデン及びその化合物	0	1.2	0	0	0	1.4
460	りん酸トリトリル	0	0	0	0	0	0
	小計	53	21	0	0	0	180
	合計		74				180

PRTR届出全物質(西日本製鉄所) 甲南地区

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
80	キシレン	1.5	0	0	0	0	0
300	トルエン	2.9	0	0	0	0	0
	小計	4	0	0	0	0	0
	合計		4				0

PRTR届出全物質(福山地区)

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛水溶性化合物	0	3.8	0	0	0	0
15	アセナフテン	0	0	0	0	0	0
20	2-アミノエタノール	0	0	0	0	0	0
31	アンチモン及びその化合物	0	0.39	0	0	0	16
32	アントラセン	0	0	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	12	0	0	0	0	6.2
71	塩化第二鉄	0	0	0	0	0	0
80	キシレン	46	0	0	0	0	6.7
87	クロム及び3価クロム化合物	0	0	0	0	0	24
88	6価クロム化合物	0	0	0	0	0	0
104	クロロジフルオロメタン	0	0	0	0	0	0
132	コバルト及びその化合物	0	0	0	0	0	0.0044
186	ジクロロメタン	12	0	0	0	0	0
240	スチレン	0.26	0	0	0	0	0
243	ダイオキシン類	3.3	0	0	0	0	0
262	テトラクロロエチレン	19	0	0	0	0	0
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	1.6	0	0	0	0	0.088
300	トルエン	26	0	0	0	0	0.059
302	ナフタレン	1.7	0	0	0	0	0.18
305	鉛化合物	0	0.013	0	0	0	150
308	ニッケル	0	0	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0	0.81	0	0	0	23
321	バナジウム化合物	0	0	0	0	0	16
340	ビフェニル	0	0	0	0	0	0
374	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	7.2	0	0	0	0
400	ベンゼン	9.8	0	0	0	0	0
405	ほう素及びその化合物	0	2.2	0	0	0	1.6
411	ホルムアルデヒド	0	0	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0	7.9	0	0	0	120
438	メチルナフタレン	0	0	0	0	0	0
453	モリブデン及びその化合物	0	0.63	0	0	0	0
460	りん酸トリトリル	0	0	0	0	0	0
461	りん酸トリフェニル	0	0	0	0	0	0
	小計	128	23	0	0	0	364
	合計		151				364

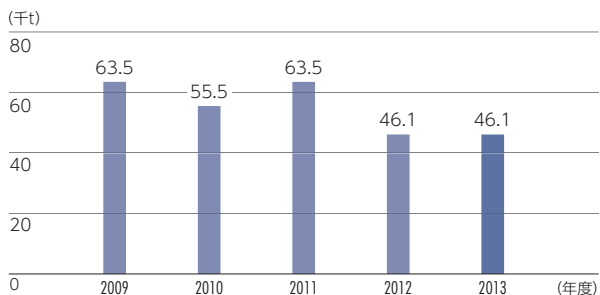
PRTR届出全物質(知多製造所)

(単位:t/年、ダイオキシン類はg-TEQ/年)

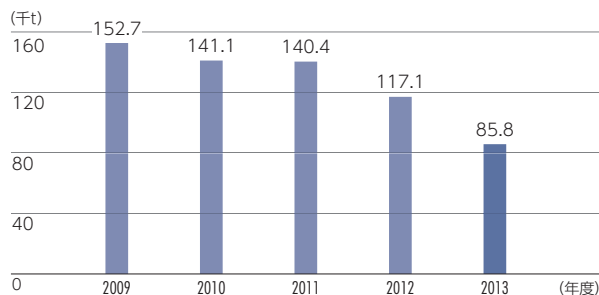
政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
1	亜鉛水溶性化合物	0	0.017	0	0	0	0
53	エチルベンゼン	7.9	0	0	0	0	0
80	キシレン	53	0	0	0	0	0
83	クメン	0.22	0	0	0	0	0
87	クロム及び3価クロム化合物	0	0.084	0	0	0	0.22
188	N,N-ジシクロヘキシルアミン	0	0	0	0	0	2.7
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	0.13	0	0	0	0	0
297	1,3,5-トリメチルベンゼン	6.1	0	0	0	0	0
300	トルエン	8.2	0	0	0	0	0
305	鉛化合物	0	0	0	0	0	0
308	ニッケル	0	0	0	0	0	0
309	ニッケル化合物	0	0	0	0	0	5
384	1-プロモプロパン	1.7	0	0	0	0	0
392	n-ヘキサン	0.0052	0	0	0	0	0
405	ほう素及びその化合物	0	3.8	0	0	0	0
412	マンガン及びその化合物	0	0.12	0	0	0	24
448	メチレンビス(4,1-フェニレン) = ジイソシアネート	0	0	0	0	0	0
453	モリブデン及びその化合物	0	0.26	0	0	0	0.15
	小計	77	4	0	0	0	32
	合計		81				32

投入資源

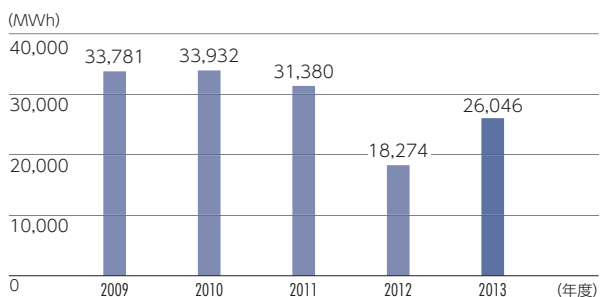
原材料



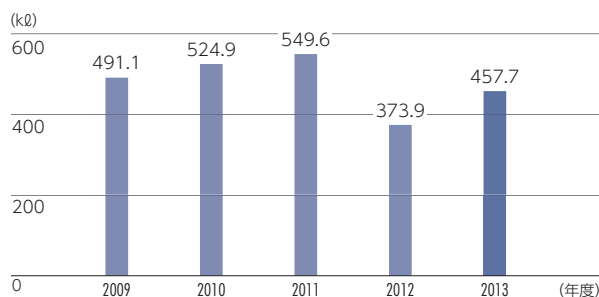
水



電力

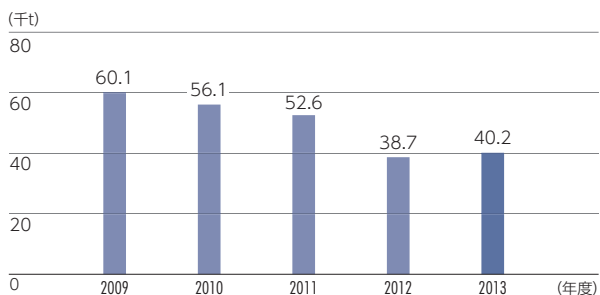


重油・灯油・軽油・ガソリン



供給製品

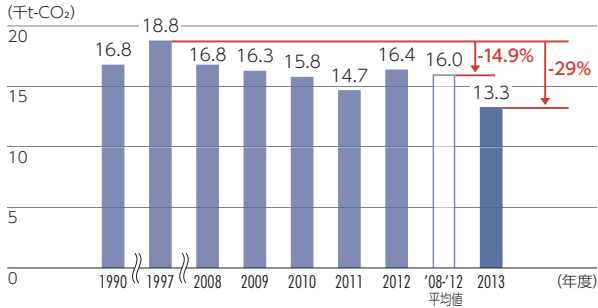
製品



CO₂排出量

● 単体の状況

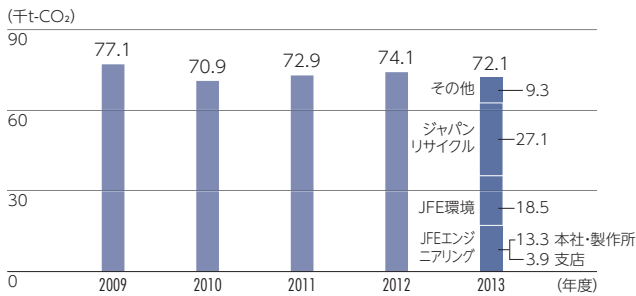
CO₂排出量推移(JFEエンジニアリング本社・製作所)



購入電力のCO₂排出係数：各年度ごとの電気事業者別実排出係数を使用

● グループの状況

JFEエンジニアリンググループのCO₂排出量推移



※ JFEエンジニアリングおよび国内主要子会社11社のエネルギー起源によるCO₂排出量を示す。

JFEエンジニアリンググループ各社のCO₂排出量(2013年度)

(単位：t-CO₂)

会社名	排出量
ジャパン・リサイクル	27,095.3
JFE環境	18,451.1
JFEエンジニアリング	17,161.1
富士化工	2,675.3
日本リサイクルマネジメント	1,583.6
JFEアーバンリサイクル	1,416.5
東北ドック鉄工	1,174.5
北日本機械	930.6
あすか創建	747.0
ジャパン・パイプライン・エンジニアリング	682.5
JFEテクノス	100.4
合計	72,017.9

JFEエンジニアリンググループ各社のエネルギー使用量(2013年度)

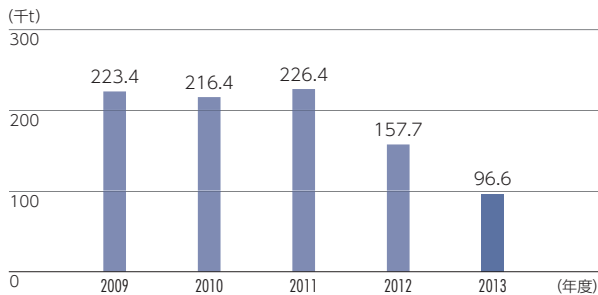
(単位：GJ)

会社名	排出量
JFE環境	3,549,541
JFEエンジニアリング	3,236,510
ジャパン・リサイクル	507,454
ジャパン・パイプライン・エンジニアリング	394,407
富士化工	68,770
日本リサイクルマネジメント	52,993
JFEテクノス	51,283
JFEアーバンリサイクル	37,744
あすか創建	23,621
北日本機械	20,265
東北ドック鉄工	19,169
合計	7,961,757

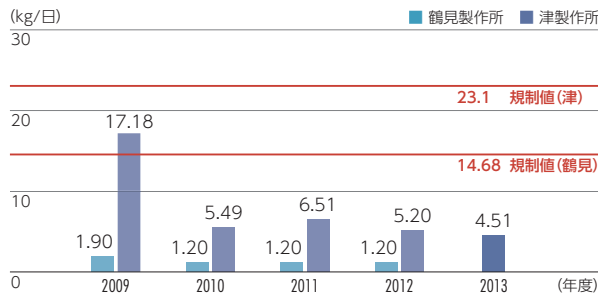
排出物

● 水域への排出

排水

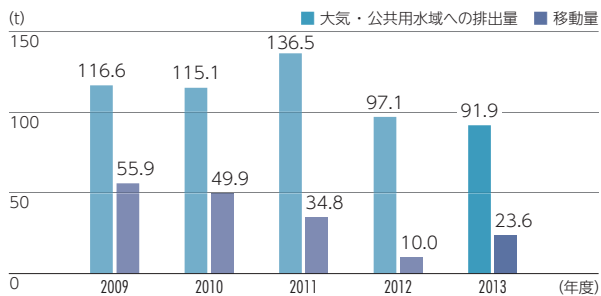


公共水域への排水におけるCOD (化学的酸素要求量)の推移



化学物質管理

PRTR届出物質の排出量・移動量推移



PRTR届出全物質(全社)

(単位: t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	16.2	0	0	0	0	0.9
80	キシレン	43.2	0	0	0	0	2.5
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	0	0	0	0	0	0.2
300	トルエン	32.5	0	0	0	0	2.5
309	ニッケル化合物	0	0	0	0	0	2.8
412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	13.7
448	メチレンビス(4,1-フェニレン) = ジイソシアネート	0	0	0	0	0	1.1
小計		91.9	0	0	0	0	23.6
合計		115.6				23.6	

※ 端数調整のため合計が合致しません。

PRTR届出全物質(鶴見製作所)

(単位:t/年)

政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	1.0	0	0	0	0	0.1
80	キシレン	4.0	0	0	0	0	0.4
300	トルエン	18.0	0	0	0	0	1.7
448	メチレンビス(4,1-フェニレン) = ジイソシアネート	0	0	0	0	0	1.1
小計		23.0	0	0	0	0	3.3
合計		26.3				3.3	

PRTR届出全物質(津製作所)

(単位:t/年)

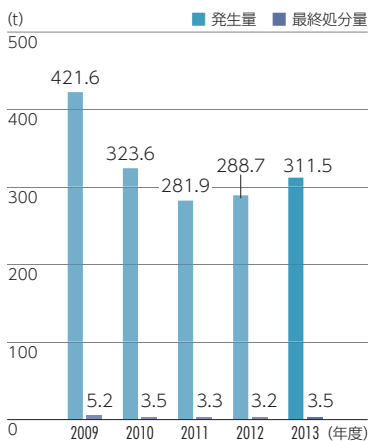
政令番号	物質名	排出量				移動量	
		大気	水域	土壌	所内埋立	下水道	所外
53	エチルベンゼン	15.2	0	0	0	0	0.8
80	キシレン	39.2	0	0	0	0	2.1
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	0.0	0	0	0	0	0.2
300	トルエン	14.5	0	0	0	0	0.8
309	ニッケル化合物	0	0	0	0	0	2.8
412	マンガン及びその化合物	0	0	0	0	0	13.7
小計		68.9	0	0.0	0.0	0	20.3
合計		89.3				20.3	

※ 端数調整のため合計が合致しません。

各部門・事業所ごとの廃棄物発生・処分状況

● オフィス部門

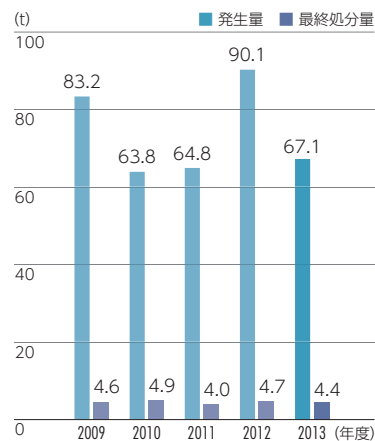
鶴見製作所



(単位:%)

	2009	2010	2011	2012	2013
リサイクル率(目標)	97.0	98.0	98.0	98.0	98.0
リサイクル率(実績)	98.7	98.8	98.8	98.8	98.8

津製作所

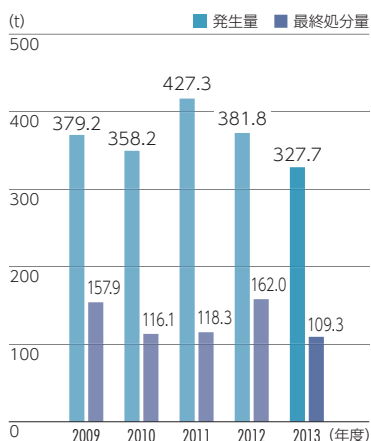


(単位:%)

	2009	2010	2011	2012	2013
リサイクル率(目標)	82.0	83.0	90.0	91.0	92.0
リサイクル率(実績)	85.8	84.9	90.0	92.1	88.1

● 生産部門

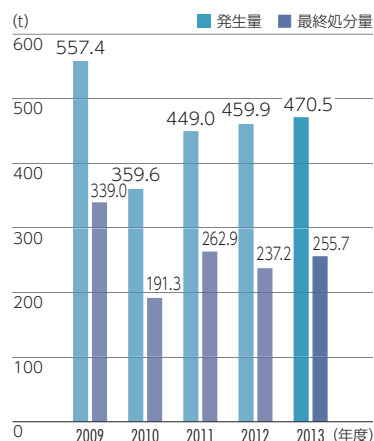
鶴見製作所



(単位: %)

	2009	2010	2011	2012	2013
リサイクル率 (目標)	52.0	54.0	54.0	55.0	56.0
リサイクル率 (実績)	47.4	53.0	60.8	41.4	53.6

津製作所

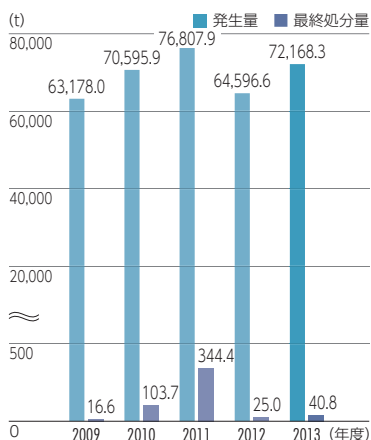


(単位: %)

	2009	2010	2011	2012	2013
リサイクル率 (目標)	29.0	25.0	31.0	29.0	30.0
リサイクル率 (実績)	22.2	30.2	25.5	32.0	30.1

● 工事部門

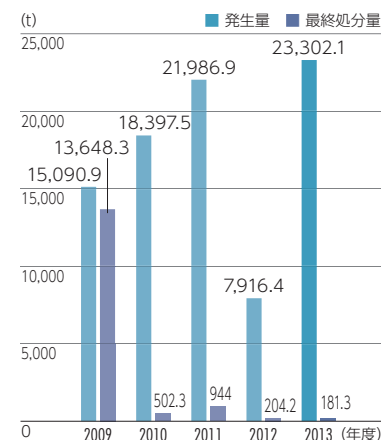
がれき



(単位: %)

	2009	2010	2011	2012	2013
リサイクル率 (目標)	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5
リサイクル率 (実績)	100	99.9	99.6	100	99.9

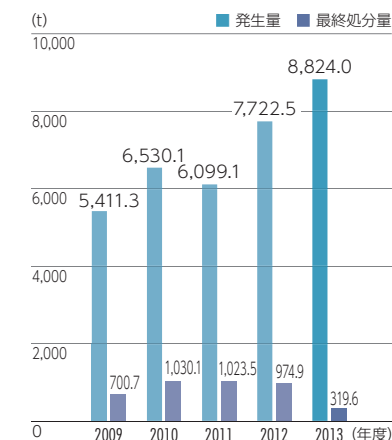
汚泥



(単位: %)

	2009	2010	2011	2012	2013
リサイクル率 (目標)	75.0	75.0	95.0	95.0	95.0
リサイクル率 (実績)	14.1	97.1	95.6	97.4	99.2

がれき・汚泥を除く産業廃棄物



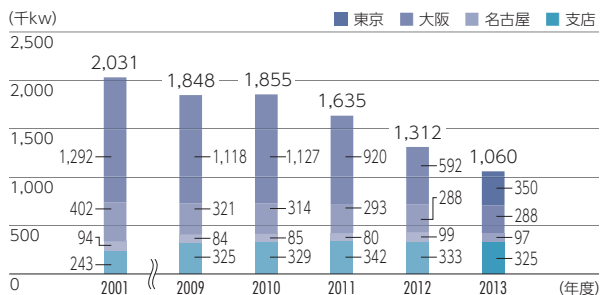
(単位: %)

	2009	2010	2011	2012	2013
リサイクル率 (目標)	74.0	80.0	85.0	85.0	85.0
リサイクル率 (実績)	86.2	83.0	82.9	87.1	96.2

JFE 商事

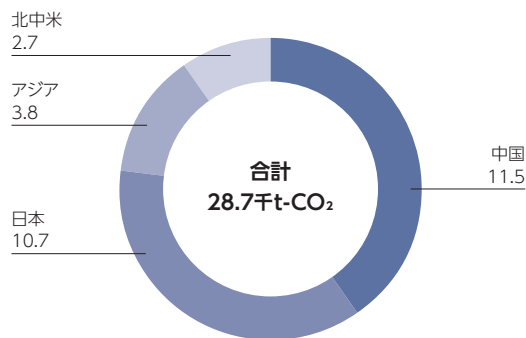
電力使用量およびCO₂排出量

JFE 商事の電力使用量推移



購入電力のCO₂排出係数は「平成24年度の電気事業者ごとの実排出係数」の代替値：0.000550 (t-CO₂/kWh) を使用。

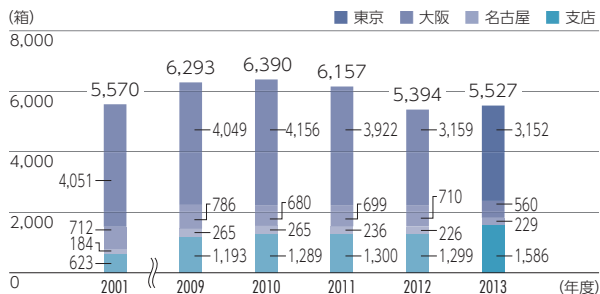
JFE 商事グループのCO₂排出量



※ JFE 商事および国内外主要連結子会社（鋼材加工会社）30社の電力使用によるCO₂排出量を示す。

投入資源

JFE 商事の紙（コピー用紙）



環境省「環境報告ガイドライン2012」対照表

環境報告の基本的事項						
項目	CSR報告書における記載		JFEスチール	JFEエンジニアリング	JFE商事	環境データ集掲載ページ
	ページ	項目				
1. 報告にあたっての基本的要件						
(1) 対象組織の範囲・対象期間	1	編集方針	○	○	○	1
(2) 対象範囲の捕獲率と対象期間の差異	1	編集方針	○	○	○	-
(3) 報告方針	1	編集方針	○	○	○	-
(4) 公表媒体の方針等	60-62	GRIガイドライン対照表	○	○	○	-
	1	編集方針	○	○	○	-
	裏表紙	連絡先	○	○	○	-
	3-4	トップメッセージ	○	○	○	-
2. 経営責任者の発言						
3. 環境報告の概要						
(1) 環境配慮経営等の概要	5-6	JFEグループの事業と社会	○	○	○	2
(2) KPIの時系列一覧						
(3) 個別の環境課題に関する対応総括	29-30	環境重点目標と実績	○	○	○	7-8
4. マテリアルフロー						
	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	9-10

「環境マネジメント等の環境配慮経営に関する状況」を表す情報・指標						
項目	CSR報告書における記載		JFEスチール	JFEエンジニアリング	JFE商事	環境データ集掲載ページ
	ページ	項目				
1. 環境配慮の方針、ビジョン及び事業戦略等						
(1) 環境配慮の方針	2	企業行動指針	○	○	○	-
	25	環境理念・方針	○	○	○	-
(2) 重要な課題、ビジョン及び事業戦略等	3-4	トップメッセージ	○	○	○	-
	28	環境リスクと機会	○	○	○	-
2. 組織体制及びガバナンスの状況						
(1) 環境配慮経営の組織体制等	25-26	環境マネジメント	○	○	○	3
	64	第三者意見	○	○	○	-
(2) 環境リスクマネジメント体制	25-26	環境マネジメント	○	○	○	-
(3) 環境に関する規制等の遵守状況	26	環境監査	○	○	○	-
	38-39	環境の保全	○	○	○	-
3. ステークホルダーへの対応の状況						
(1) ステークホルダーへの対応	25	環境理念・方針	○	○	○	-
	28	環境リスクと機会	○	○	○	-
(2) 環境に関する社会貢献活動等	35-36	鉄鋼業界の取り組み	○	○	○	-
	45	環境コミュニケーション	○	○	○	-
4. バリューチェーンにおける環境配慮等の取組状況						
(1) バリューチェーンにおける環境配慮の取組方針、戦略等	28	バリューチェーンにおける取り組み	○	○	○	-
	28	環境リスクと機会	○	○	○	-
(2) グリーン購入・調達	34	バリューチェーンにおけるCO ₂ 削減	○	○	○	13
	28	バリューチェーンにおける取り組み	○	○	○	-
(3) 環境負荷低減に資する製品・サービス等	10-12	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	34	バリューチェーンにおけるCO ₂ 削減	○	○	○	13
	40-41	資源循環	○	○	○	5-6
	42-44	環境配慮製品・技術	○	○	○	-
(4) 環境関連の新技術・研究開発	7-12	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	27	環境会計	○	○	○	4
	35-36	鉄鋼業界の取り組み	○	○	○	-
	42-44	環境配慮製品・技術	○	○	○	-
(5) 環境に配慮した輸送	9	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	34	バリューチェーンにおけるCO ₂ 削減	○	○	○	13
(6) 環境に配慮した資源・不動産開発/投資等	-	-				-
(7) 環境に配慮した廃棄物処理/リサイクル	29-30	環境重点目標と実績	○	○	○	7-8
	41	JFEグループの資源循環の推進	○	○	○	12, 14, 23-24

「事業活動に伴う環境負荷及び環境配慮等の取組に関する状況」を表す情報・指標						
項目	CSR報告書における記載		JFEスチール	JFEエンジニアリング	JFE商事	環境データ集掲載ページ
	ページ	項目				
1. 資源・エネルギーの投入状況						
(1) 総エネルギー投入量及びその低減対策	7-9	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	29-30	環境重点目標と実績	○	○	○	7-8
	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	9-10, 20
	33-34	製鉄プロセスにおける省エネルギーとCO ₂ 削減への取り組み	○	○	○	11-13
	37	電力使用量推移	○	○	○	25
(2) 総物質投入量及びその低減対策	7-8	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	29-30	環境重点目標と実績	○	○	○	7-8
	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	9-10, 11, 20
(3) 水資源投入量及びその低減対策	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	9-10, 11, 20
	38	水の循環利用	○	○	○	12
(4) 資源等の循環的利用の状況(事業エリア内)	7-8	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	29-30	環境重点目標と実績	○	○	○	7-8
	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	9-12
	38	水の循環利用	○	○	○	12
	41	JFEグループの資源循環の推進	○	○	○	5-6
2. 生産物・環境負荷の産出・排出等の状況						
(1) 総製品生産量又は総商品販売量等	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	9-10, 11, 20
(2) 温室効果ガスの排出量及びその低減対策	7-9	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	29-30	環境重点目標と実績	○	○	○	7-8
	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	9-10
	33-37	地球温暖化の防止	○	○	○	4, 12-13, 21, 25
(3) 総排水量及びその低減対策	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	7-8
	38-39	水資源の効率的利用と汚染防止	○	○	○	11-12, 14, 22
(4) 大気汚染、生活環境に係る負荷量及びその低減対策	7	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	7-8
	38	大気への排出抑制	○	○	○	14
(5) 化学物質の排出量、移動量及びその低減対策	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	7-8
	39	化学物質の管理・排出抑制	○	○	○	14-19, 22-23
(6) 廃棄物等総排出量、廃棄物最終処分量及びその低減対策	8, 11-12	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	29-30	環境重点目標と実績	○	○	○	7-8
	31-32	マテリアルフロー	○	○	○	9-10, 11-12, 14
	40-41	資源循環	○	○	○	5-6, 23-24
(7) 有害物質等の排出量及びその防止対策	39	化学物質の管理・排出抑制管理・排出抑制	○	○	○	-
3. 生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況						
	12	世界最高の技術で環境負荷を低減	○	○	○	-
	42	環境配慮製品・技術	○	○	○	-
	45	環境に関する情報発信と交流	○	○	○	-

「環境配慮経営の経済・社会的側面に関する状況」を表す情報・指標						
項目	CSR報告書における記載		JFEスチール	JFEエンジニアリング	JFE商事	環境データ集掲載ページ
	ページ	項目				
1. 環境配慮経営の経済的側面に関する状況						
(1) 事業者における経済的側面の状況	27	環境会計	○	○	○	4
	28	環境リスクと機会	○	○	○	-
(2) 社会における経済的側面の状況	28	環境リスクと機会	○	○	○	-
	13-16	多様な人材で組織力を強化	○	○	○	-
2. 環境配慮経営の社会的側面に関する状況						
	17-23	マネジメント	○	○	○	-
	46-58	社会の発展に貢献するために	○	○	○	-

その他の記載事項等						
項目	CSR報告書における記載		JFEスチール	JFEエンジニアリング	JFE商事	環境データ集掲載ページ
	ページ	項目				
1. 後発事象等						
(1) 後発事象	-	-				-
(2) 臨時的な事象	-	-				-
2. 環境情報の第三者審査等						
	-	-				-



JFE

JFEホールディングス株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目2番3号

<http://www.jfe-holdings.co.jp/>

【お問い合わせ先】

JFEホールディングス株式会社 企画部

TEL: 03-3597-4321 (大代表)

E-mail: kankyo@jfe-holdings.co.jp